

令和5年度 R-QE 実施要項

【日時】 令和6年1月23日（火）

【場所】 情報科学研究科 C 棟 6 階セミナー室（C609）

【タイムスケジュール】 別紙通知

【準備物】 NotePC(プレゼン資料)、コネクタ(必要に応じて)、

【結果発表】 令和6年2月13日（火）以降、結果通知書予定

※注意事項※

- ・各自開始時刻の 10 分前までに、C 棟 6 階エレベーター前ホール前にて待機すること。
- ・プレゼン用に自分の PC を持参し、会場に入ってから各自でつなぐこと。
- ・会場でのプロジェクト接続には、HDMI ケーブルを用意しているが、各自の PC に接続するための手段（コネクタ等）は各自用意すること。
- ・会場にはレーザーポインタを用意しているが、個人でレーザーポインタを持ち込むことも許可する。
- ・進行は時間厳守で行う。
- ・プロジェクトとの接続テストが行えるように、当日 11:30-11:50 に審査室を解放する。接続テストを希望する場合は、この時間に審査室まで来て各自行うこと。接続テストを行わずに発表時に接続に問題が生じて開始が遅れた場合は、自己責任として、発表終了時間を延長しないので注意すること。

【プレゼンテーションについて】

最終審査と並行しており、徹底した時間管理下で進行するため、時間配分はしっかりと守ること。評価項目は履修生専用ページ参照。

審査終了後、審査員より直接のコメントを受けること。

«発表・審査»

➤ 発表 10 分

- ◇ 4 分 専門研究
研究の重要性。得られた結果や今後予想される結果とその重要性、学位までの計画。
- ◇ 4 分 融合研究
研究の重要性。自身の役割。得られた結果（あれば）や今後予想される結果とその重要性。学位までの計画。
- ◇ 2 分 展望・未来像
自身の未来像、自身が起こす融合による未来のイノベーション

➤ 質疑応答 4 分

«審査終了後»

➤ 4 分 審査員 2 人との面談（※）

➤ 2 分 入替時間

※第 2 アドバイザとの公式の面会時間は R-QE 審査後のみとなります。ぜひこの機会にしっかりとアドバイスをもらってください。

